

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年2月16日

上場会社名 リオン株式会社

（コード番号：6823 東証第2部）

（URL <http://www.rion.co.jp/>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 井上清恆

問合せ先責任者 役職名 取締役経営管理統括部長 氏名 清水健一 TEL (042)359-7834

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

（1）売上高（連結）（百万円未満切捨）

	百万円
平成16年3月期第3四半期	13,204
平成15年3月期第3四半期	
(参考)平成15年3月期	17,192

（注）売上高は、当該四半期までの累計値であります。

[売上高に関する補足説明]

セグメント別の販売状況は以下の通りであります。

音響製品事業につきましては、年金問題がクローズアップされたこと等から高齢者の購買行動が抑制され、国内では補聴器の販売が苦戦を強いられております。輸出は米国、トルコ、東欧を中心に引き続き順調であります。

医用計測器事業につきましては、昨年度から実施された保険料負担率の変更の影響から、医療機関開設延期や予算執行の延期等の動きが続いておりますが、電子カルテは当四半期から成約が出てきており、今後の伸長が期待されます。

音響計測器事業につきましては、騒音計および振動計の販売が順調に推移しております。欧州向け騒音計、中国向け振動計の輸出が好調を持続したことが大きく寄与しております。

環境計測器事業につきましては、当社の主要顧客である電子デバイス関連産業の拡大とともに徐々にシステム案件の成約が出てきており、対前年比で大幅増となっております。輸出は韓国、中国向けの液中微粒子計を中心に好調に推移しております。

なお、個別売上高は以下の通りであります。

売上高（個別）（百万円未満切捨）

	百万円
平成16年3月期第3四半期	11,224
平成15年3月期第3四半期	
(参考)平成15年3月期	15,100

（注）売上高は、当該四半期までの累計値であります。

（2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はございません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）（百万円未満切捨）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	18,000	360	200	20 20

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期における業績は概ね計画どおりに推移しており、現時点では前回公表(平成15年10月23日)の通期の業績予想に修正はありません。

* 上記の予想は現時点で入手可能な情報にもとづき算出したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。